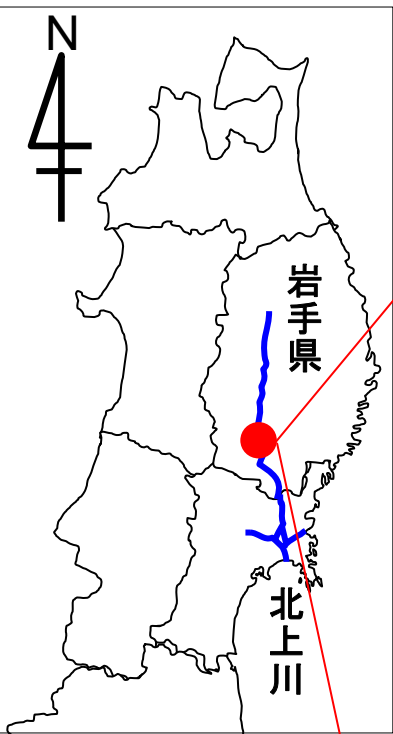


北上川水系 衣川位置図



< 岩手県・地元 >

< 東北地整 >

衣川堤防ルート変更に至るまでの経緯

H14. 4

衣川築堤に着手

H16.10

「接待館」遺跡 発見

H18.2.14

調査指導委員会 (H17第3回)

→遺跡の追加調査必要

H18.5

衣川築堤工事を中断

遺跡追加調査を県教委と奥州市において実施

H19.1.31

調査指導委員会 (H18第2回)

→接待館遺跡は重要な遺跡と評価

H19.2.23

衣川地区へ説明 (岩手県)

→文化財保存と衣川治水対策の両立 (県の考え) を地元の説明

H19.3.16

岩手県知事から東北地方整備局長へ要望

東北地整

「一関遊水地衣川地区における治水対策の促進と接待館遺跡現状保存との両立」について

H19.3.29

遺跡保存のための堤防ルートを変更決定

度重なる洪水氾濫により浸水被害を受けている衣川地区

平成14年7月洪水



北上川及び衣川からの洪水氾濫により衣川地区一帯は浸水(写真の赤点枠)

平成14年7月(台風6号)洪水氾濫により、地区一帯が浸水した下衣川地区の状況(現 奥州市)

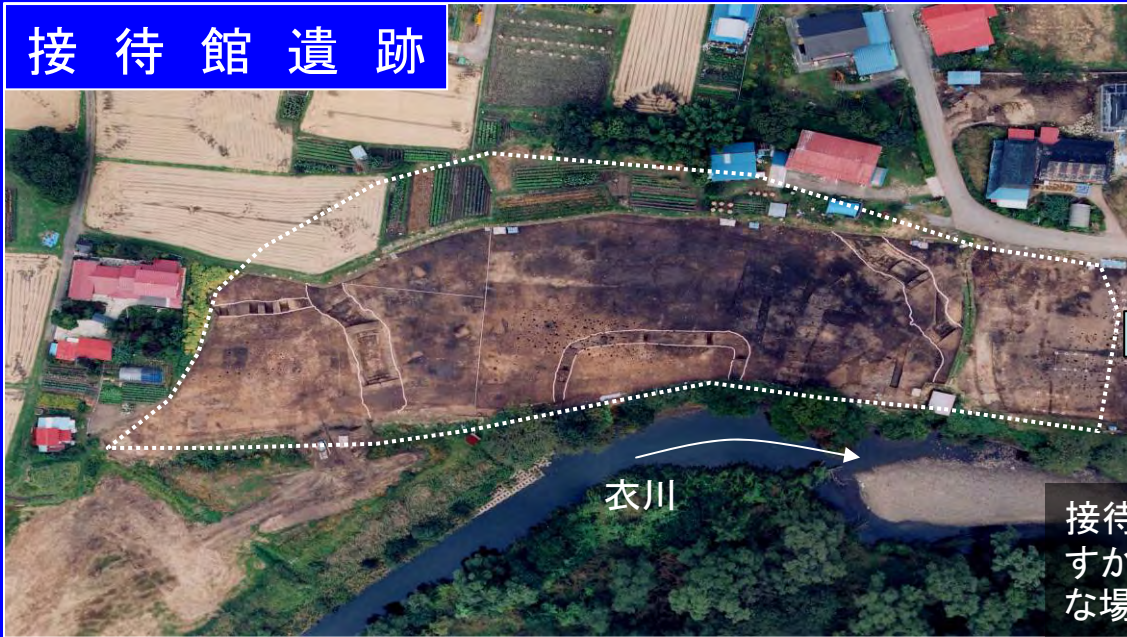
年月日	洪水名	被害状況	衣川地区(旧衣川村)
S 22 9	カスリン台風	死者行方不明者	死者100名
		家屋被害	流出131戸、全半壊919戸、床上3234戸、床下31戸
		農地冠水	約1218 h a
		公共土木施設	堤防決壊(詳細不明)
S 23 9	アイオン台風	死者行方不明者	死者234名、行方不明239名
		家屋被害	流出468戸、全半壊1235戸、床上1837戸、床下334戸
		農地冠水	約1860 h a
		公共土木施設	堤防決壊(詳細不明)、上の橋流出
S 56 8 23	台風15号	家屋被害	床上1戸、床下15戸
S 62 8 16	前線	家屋被害	床下5戸
H 2 11 4	低気圧	家屋被害	床下5戸
H 14 7	梅雨前線	家屋被害	床上18戸、床下5戸
		浸水面積	約167ha
		公共土木施設	国道4号衣川橋通行止め、周辺冠水

※加賀、アイオン台風の被害状況は“一関周辺全体”のデータを使用しています。

**衣川地区は、60年前のカスリン台風、アイオン台風により甚大な被害
最近ではH14.7洪水により浸水被害が発生し、治水対策の緊急性
が高い地区**

接待館遺跡について

接待館遺跡



大量のかわらけが出土

接待館は宴会儀礼が盛んにおこなわれたことを示すかわらけが多量に出土しており、重要な政治的な場と考えられている。

◆平泉遺跡群調査整備指導委員会の遺跡に対する評価

周辺調査によって範囲が明確になった接待館遺跡は大規模な堀に囲まれる「館」の構造をもっており、内堀の埋土に大量のかわらけが含まれている。

これは柳之御所遺跡同様に堀の内側でかわらけを使った儀式、宴会礼が盛んにおこなわれたことを示しており、重要な政治的な場であったと考えられる。

このような遺構は、平泉町内では柳之御所遺跡以外に例はなく、接待館遺跡は平泉町内の史跡に匹敵する重要な遺跡である。